

全事業の概況

1 事業規模

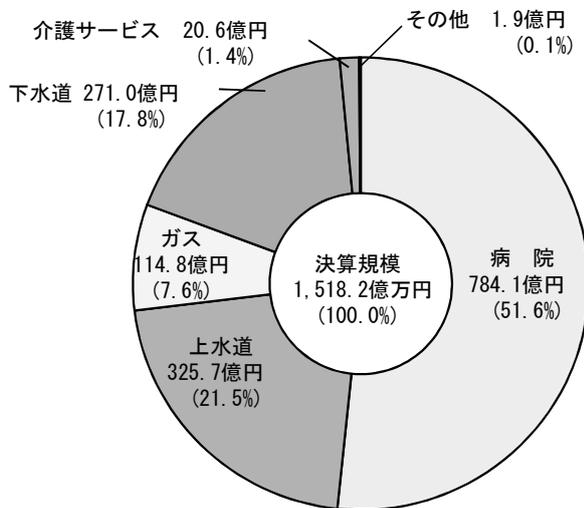
平成28年度の市町および一部事務組合が経営する法適用企業の数、前年度から3事業増加し、39事業となった。

事業別では、上水道事業18事業、下水道事業6事業、病院事業9事業、ガス事業1事業、介護サービス事業4事業、その他事業1事業となっている。

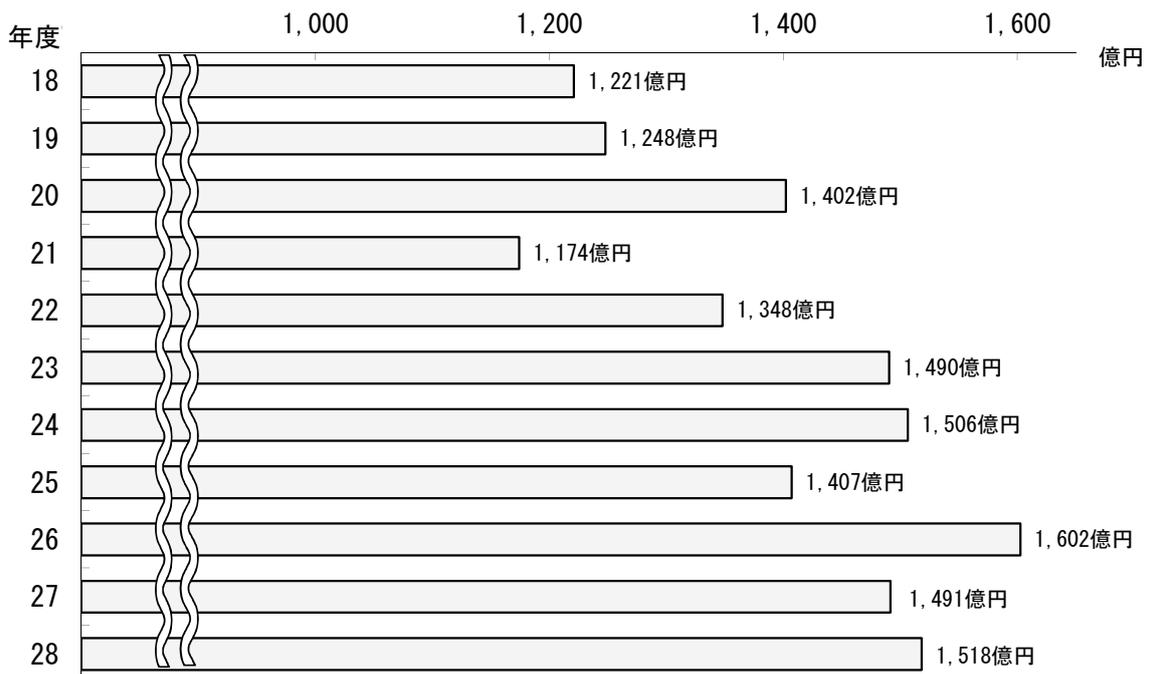
平成28年度の決算規模は1,518億19百万円で、前年度に比べ26億87百万円、1.8%の増加となっている。

第1図 決算規模でみた地方公営企業の状況

※ 決算規模＝総費用－減価償却費
＋資本的支出



第2図 決算規模の推移



2 経営状況

(1) 収益的収支

平成28年度の総収支の状況をみると、黒字事業は32事業（前年度29事業）で全体の82.1%、赤字事業は7事業（前年度7事業）で全体の17.9%となっている。赤字事業の内訳は、病院事業6事業、介護サービス事業1事業となっている。

総収益は1,390億79百万円で、前年度（1,321億62百万円）に比べ69億17百万円（5.2%）増加し、総費用は1,356億77百万円で、前年度（1,317億2百万円）に比べ39億75百万円（3.0%）増加している。この結果、純損益（純利益－純損失）は34億2百万円の黒字となり、前年度より29億42百万円増加した。また、総収支比率は102.5%と前年度より2.2ポイント上昇している。

収益的収支のうち経常収支の状況をみると、経常収益は1,365億62百万円で前年度（1,319億32百万円）に比べ46億30百万円（3.5%）増加、経常費用が1,350億8百万円で前年度（1,290億62百万円）に比べ59億46百万円（4.6%）増加しており、経常収支比率は101.2%と前年度（102.2%）より1.0ポイント下落している。

第 1 表 収益的収支の状況

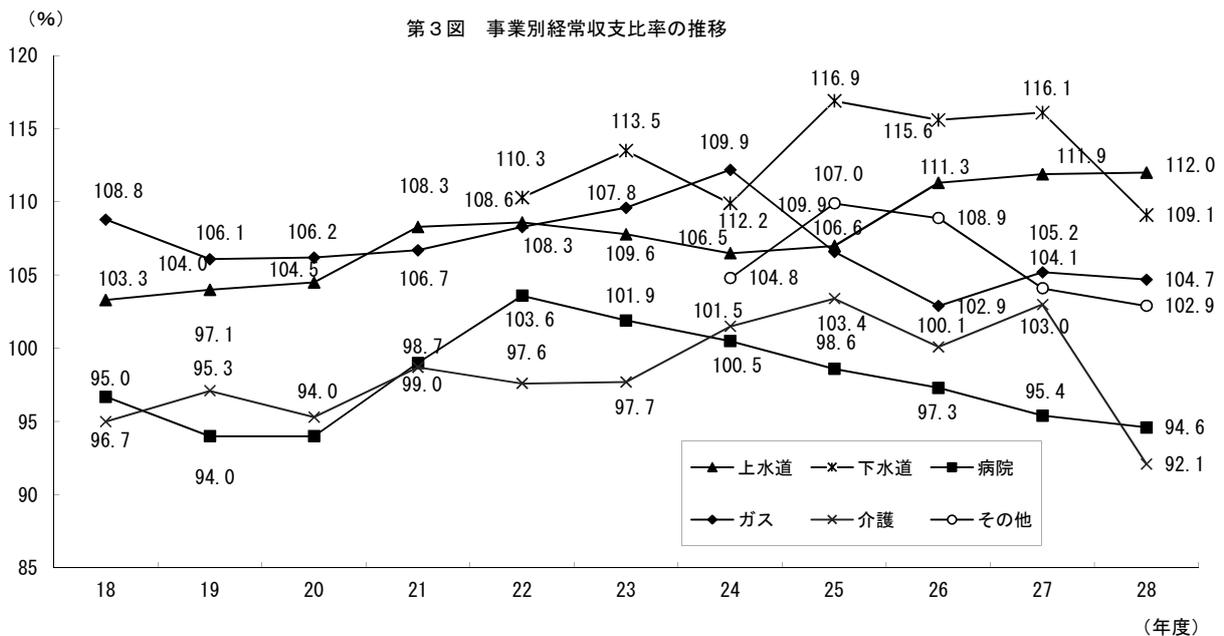
（単位：千円、%）

項目	年度	H27 (A)	H28 (B)	対前年度比較	
				(B) - (A) (C)	(C) / (A)
総収益		132,161,953	139,079,431	6,917,478	5.2
経常収益		131,932,270	136,562,609	4,630,339	3.5
営業収益		113,906,980	114,958,018	1,051,038	0.9
営業収益（受託工事収益除く）		113,345,948	114,386,725	1,040,777	0.9
総費用		131,702,266	135,677,003	3,974,737	3.0
経常費用		129,061,966	135,007,517	5,945,551	4.6
単年度純利益		6,328,298	6,688,421	360,123	5.7
単年度純損失		5,867,611	3,285,993	△ 2,581,618	△ 44.0
単年度経常利益		6,474,811	5,684,443	△ 790,368	△ 12.2
単年度経常損失		3,603,507	4,129,351	525,844	14.6
累積欠損金		39,611,443	42,162,496	2,551,053	6.4
不良債務		-	27,899	27,899	-
総収支比率		100.3	102.5	2.2	2.2
経常収支比率		102.2	101.2	△ 1.0	△ 1.0
営業収益に対する比率	単年度欠損金比率	5.2	2.9	△ 2.3	△ 44.2
	累積欠損金比率	34.9	36.9	2.0	5.7
	不良債務比率	-	-	-	-
事業数		36	39	3	8.3
単年度欠損金のある事業数		7	7	0	0.0
累積欠損金のある事業数		11	11	0	0.0
不良債務のある事業数		-	-	-	-
赤業					
字数の割 等の割合 の割合 事合	単年度欠損金のある事業	19.4	17.9	△ 1.5	△ 7.7
	累積欠損金のある事業	30.6	28.2	△ 2.4	△ 7.8
	不良債務のある事業	-	-	-	-

第 2 表 事業別収益的収支の状況

(単位：千円、%)

事業		全事業	上水道	下水道	病院	ガス	介護サービス	その他
項目								
総収益		139,079,431	29,761,775	24,376,316	71,281,955	11,462,015	1,987,047	210,323
経常収益		136,562,609	29,533,289	23,923,002	69,794,442	11,459,006	1,644,018	208,852
営業収益		114,958,018	24,640,558	14,594,020	63,330,577	11,019,888	1,268,739	104,236
営業収益(受託工事収益除く)		114,386,725	24,436,801	14,579,140	63,330,577	10,667,232	1,268,739	104,236
総費用		135,677,003	26,395,974	21,992,730	74,334,763	10,960,455	1,790,038	203,043
経常費用		135,007,517	26,378,509	21,922,215	73,768,859	10,949,428	1,785,582	202,924
単年度純利益		6,688,421	3,365,801	2,383,586	230,777	501,560	199,417	7,280
純損失		3,285,993	0	-	3,283,585	-	2,408	-
単年度経常利益		5,684,443	3,154,780	2,000,787	7,048	509,578	6,322	5,928
経常損失		4,129,351	0	-	3,981,465	-	147,886	-
累積欠損金		42,162,496	16,294	-	41,601,204	-	544,998	-
不良債務		27,899	-	-	27,899	-	-	-
総収支比率		102.5	112.8	110.8	95.9	104.6	111.0	103.6
経常収支比率		101.2	112.0	109.1	94.6	104.7	92.1	102.9
営業収益に対する比率	単年度欠損金比率	2.9	-	-	5.2	-	-	-
	累積欠損金比率	36.9	0.1	-	65.7	-	43.0	-
	不良債務比率	-	-	-	-	-	-	-
事業数	39	18	6	9	1	4	1	
単年度欠損金のある事業数	7	0	-	6	-	1	-	
累積欠損金のある事業数	11	1	-	8	-	2	-	
不良債務のある事業数	-	-	-	-	-	-	-	
赤業等の割合	単年度欠損金のある事業	17.9	0.0	-	66.7	-	25.0	-
	累積欠損金のある事業	28.2	5.6	-	88.9	-	50.0	-
	不良債務のある事業	-	-	-	-	-	-	-



第 3 表 資本的収支の推移

(単位：千円、%)

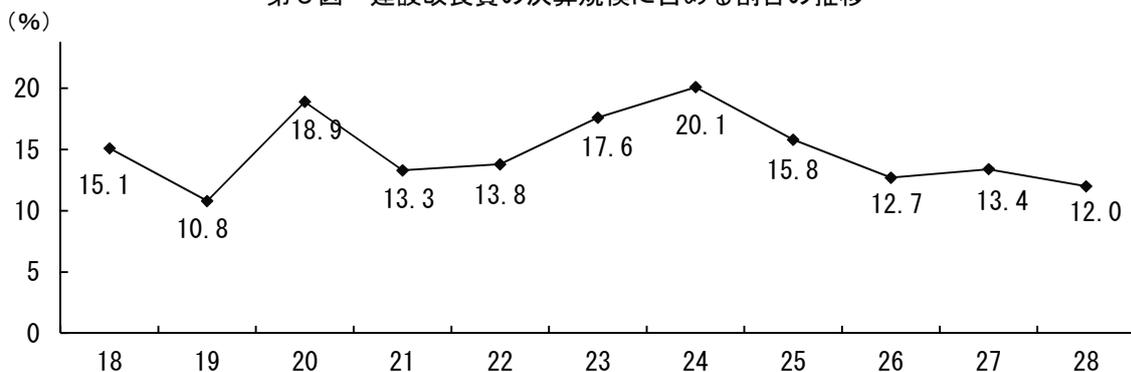
項目	年度	H27 (A)	H28 (B)	対前年度比較	
				(B) - (A) (C)	(C)/(A)
資本的支出					
建設改良費		19,973,189	18,161,242	△ 1,811,947	△ 9.1
企業債償還金		21,376,477	23,535,686	2,159,209	10.1
その他		214,776	211,668	△ 3,108	△ 1.4
計		41,564,442	41,908,596	344,154	0.8
上部財源					
内部資金		21,065,624	23,290,055	2,224,431	10.6
外部資金		20,348,018	18,614,936	△ 1,733,082	△ 8.5
企業債		9,878,400	7,729,700	△ 2,148,700	△ 21.8
他会計出資金等		7,432,151	6,645,632	△ 786,519	△ 10.6
その他		3,037,467	4,239,604	1,202,137	39.6
計		41,413,642	41,904,991	491,349	1.2
差引資金不足		150,800	3,605	△ 147,195	△ 97.6

第 4 表 事業別資本的収支

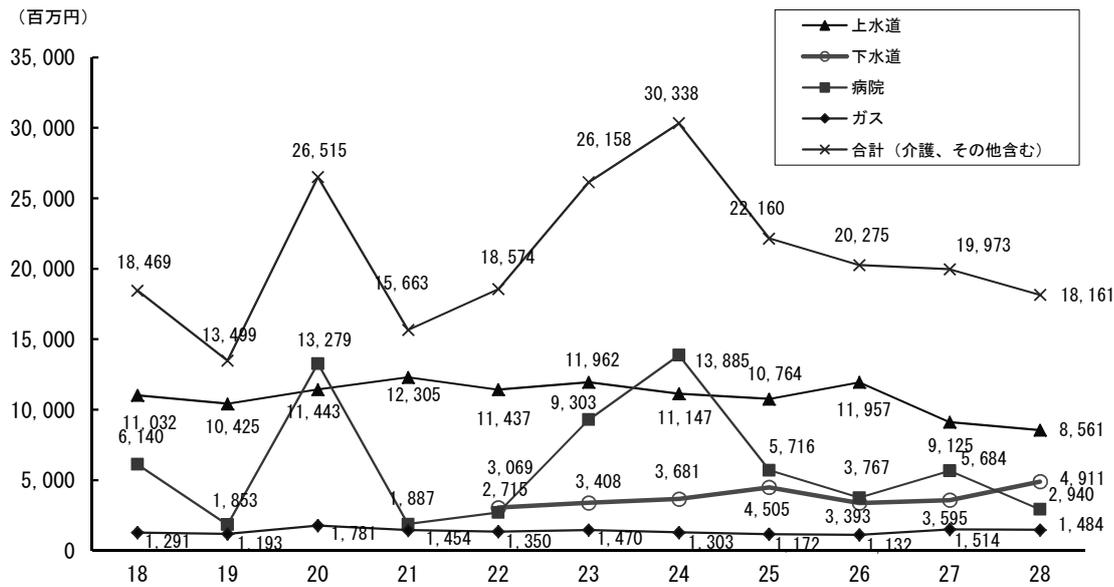
(単位：千円)

項目	事業	全事業	上水道	下水道	病院	ガス	介護サービス	その他
資本的支出								
建設改良費		18,161,242	8,560,739	4,911,285	2,939,658	1,484,209	265,351	0
企業債償還金		23,535,686	5,172,720	11,822,307	6,430,879	0	104,956	4,824
その他		211,668	21,147	13,235	177,286	0	-	-
計		41,908,596	13,754,606	16,746,827	9,547,823	1,484,209	370,307	4,824
上部財源								
内部資金		23,290,055	8,405,626	9,903,585	4,416,547	459,136	90,742	14,419
外部資金		18,614,936	5,335,780	6,843,242	5,131,276	1,025,073	279,565	-
企業債		7,729,700	3,483,800	3,045,200	959,400	-	241,300	-
他会計出資金等		6,645,632	577,783	1,986,270	4,043,314	-	38,265	-
その他		4,239,604	1,274,197	1,811,772	128,562	1,025,073	-	-
計		41,904,991	13,741,406	16,746,827	9,547,823	1,484,209	370,307	14,419
差引資金不足		3,605	13,200	-	-	-	-	△ 9,595

第 5 図 建設改良費の決算規模に占める割合の推移



第6図 建設改良費の推移



3 料金収入

平成28年度の料金収入は1,097億96百万円で、前年度（1,083億74百万円）に比べ14億22百万円（1.3%）増加している。

料金収入の大きい主な事業は、病院事業が600億25百万円（料金収入の54.7%）で最も大きく、次いで上水道事業237億74百万円（同21.7%）、下水道事業136億46百万円（同12.4%）となっており、これら3事業で88.8%を占めている。

なお、総収益に占める料金収入の割合は78.9%（前年度82.0%）となっており、総収益に占める料金収入の割合が大きな事業は、ガス事業で96.1%（同96.5%）と最も大きく、次いで病院事業で84.2%（同85.7%）となっている。

第5表 事業別料金収入の推移

(単位：千円、%)

項目	年度		対前年度比較	
	H27 (A)	H28 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	23,468,625 (80.9%)	23,773,555 (79.9%)	304,930	1.3
下水道	9,817,976 (57.6%)	13,645,853 (56.0%)	3,827,877	39.0
病院	59,492,281 (85.7%)	60,024,578 (84.2%)	532,297	0.9
ガス	14,161,594 (96.5%)	11,016,104 (96.1%)	△ 3,145,490	△ 22.2
介護サービス	1,351,941 (73.4%)	1,249,752 (62.9%)	△ 102,189	△ 7.6
その他	81,963 (39.7%)	86,495 (41.1%)	4,532	5.5
計	108,374,380 (82.0%)	109,796,337 (78.9%)	1,421,957	1.3

※ () 内の数値は、総収益に占める料金収入比率

4 企業債現在高

平成28年度末における企業債の現在高は2,978億円で、前年度（2,526億80百万円）に比べ451億20百万円（17.9%）増加している。

企業債現在高が大きい主な事業は、下水道が1,464億61百万円（全体の49.2%）で最も大きく、次いで上水道事業857億72百万円（同28.8%）、病院事業638億57百万円（同21.4%）となっており、これら3事業で99.4%を占めている。

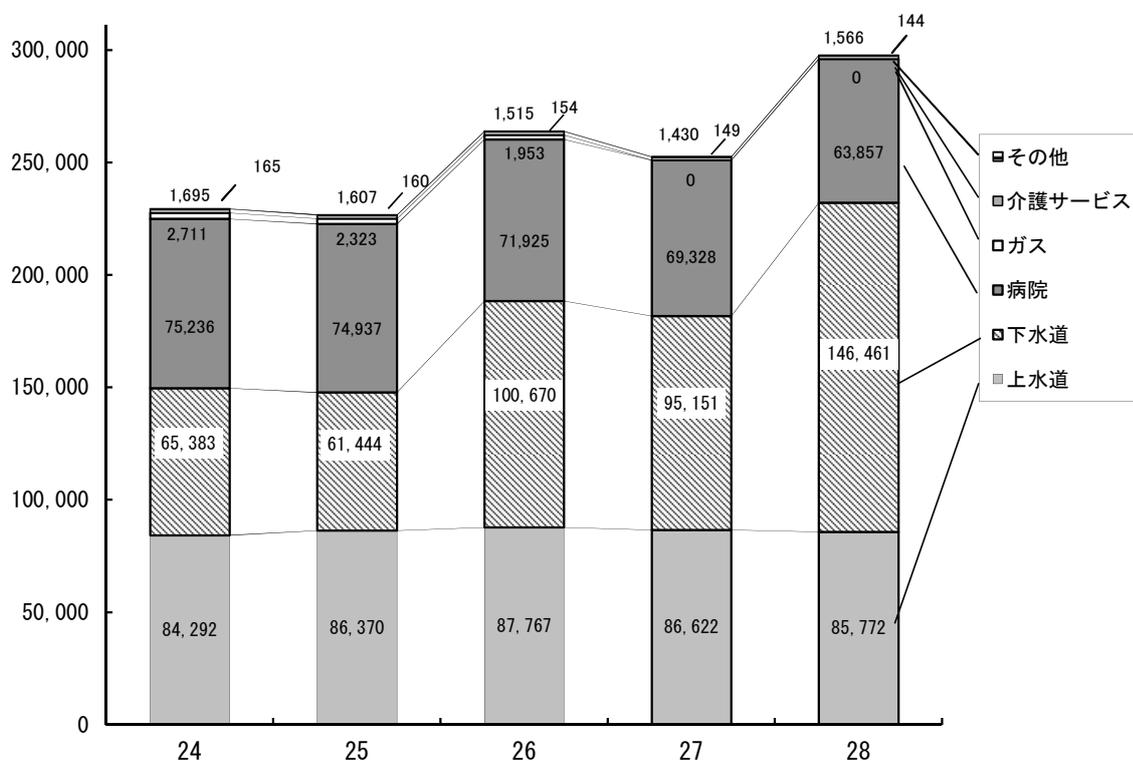
第 6 表 事業別企業債残高の推移

（単位：千円、%）

項目	年 度		対前年度比較	
	H27 (A)	H28 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上 水 道	86,622,176	85,772,373	△ 849,803	△ 1.0
下 水 道	95,151,424	146,460,966	51,309,542	53.9
病 院	69,328,122	63,856,644	△ 5,471,478	△ 7.9
ガ ス	0	0	0	-
介護サービス	1,429,608	1,565,954	136,346	9.5
その他	148,857	144,033	△ 4,824	△ 3.2
計	252,680,187	297,799,970	45,119,783	17.9

第 7 図 事業別企業債現在高の推移

（百万円） 229,482 226,840 263,984 252,680 297,800



5 他会計繰入金

地方公営企業に対しては地方公営企業法等に基づき他会計からの繰入れが行われており、平成28年度繰入額は191億90百万円で、前年度（173億14百万円）に比べ18億76百万円（10.8%）増加している。

この内訳をみると、収益的収入への繰入金が125億14百万円、資本的収入への繰入金が66億76百万円となっており、前年度に比べ収益的収入への繰入れは26億32百万円（26.6%）増加しており、資本的収入への繰入れでは7億56百万円（10.2%）減少している。

繰入額が大きい主な事業は、病院事業で107億9百万円（全体の55.8%）で最も多く、次いで下水道事業67億99百万円（同35.4%）となっている。

第 7 表 事業別他会計繰入金

(単位：千円、%)

年度 項目	H27 (A)	H28 (B)	対前年度比較	
			(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	1,146,758	1,221,173	74,415	6.5
下水道	6,935,822	6,799,261	△ 136,561	△ 2.0
病院	8,690,307	10,709,127	2,018,820	23.2
ガス	7,578	6,246	△ 1,332	△ 17.6
介護サービス	431,671	357,351	△ 74,320	△ 17.2
その他	101,751	97,224	△ 4,527	△ 4.4
計	17,313,887	19,190,382	1,876,495	10.8

第 8 表 収益的収入への他会計繰入金

(単位：千円、%)

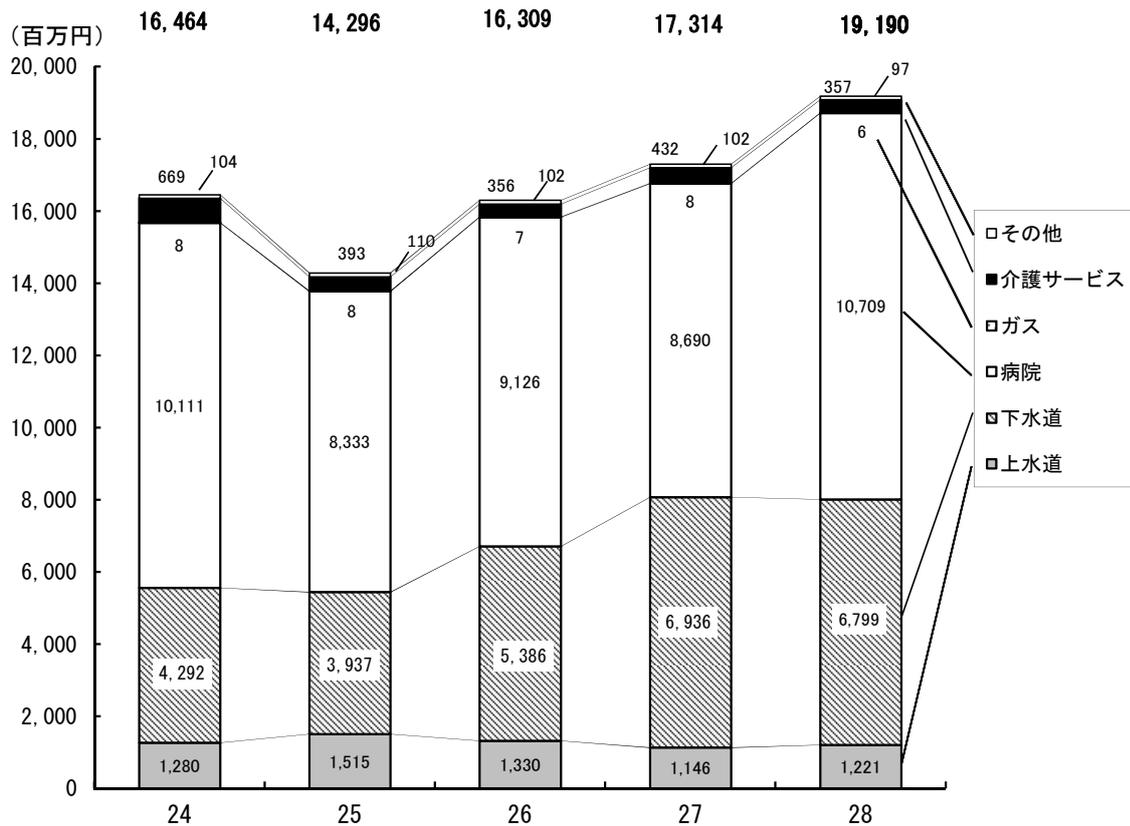
年度 項目	H27 (A)	H28 (B)	対前年度比較	
			(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	568,317	643,390	75,073	13.2
下水道	3,717,066	4,812,991	1,095,925	29.5
病院	5,093,303	6,635,197	1,541,894	30.3
ガス	7,578	6,246	△ 1,332	△ 17.6
介護サービス	393,721	319,086	△ 74,635	△ 19.0
その他	101,751	97,224	△ 4,527	△ 4.4
計	9,881,736	12,514,134	2,632,398	26.6

第 9 表 資本的収入への他会計繰入金

(単位：千円、%)

年度 項目	H27 (A)	H28 (B)	対前年度比較	
			(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	578,441	577,783	△ 658	△ 0.1
下水道	3,218,756	1,986,270	△ 1,232,486	△ 38.3
病院	3,597,004	4,073,930	476,926	13.3
ガス	-	-	-	-
介護サービス	37,950	38,265	315	0.8
その他	-	-	0	0.0
計	7,432,151	6,676,248	△ 755,903	△ 10.2

第8図 他会計繰入金の推移



6 累積欠損金

累積欠損金とは、営業活動によって欠損を生じた場合に、繰越利益剰余金、利益積立金、資本剰余金等により補填が出来なかった各事業年度の損失（赤字）額が累積されたものである。

平成28年度末において累積欠損金を有する事業数は11事業である。

また、累積欠損金の額は421億62百万円で、前年度（396億11百万円）に比べ25億51百万円（6.4%）増加している。

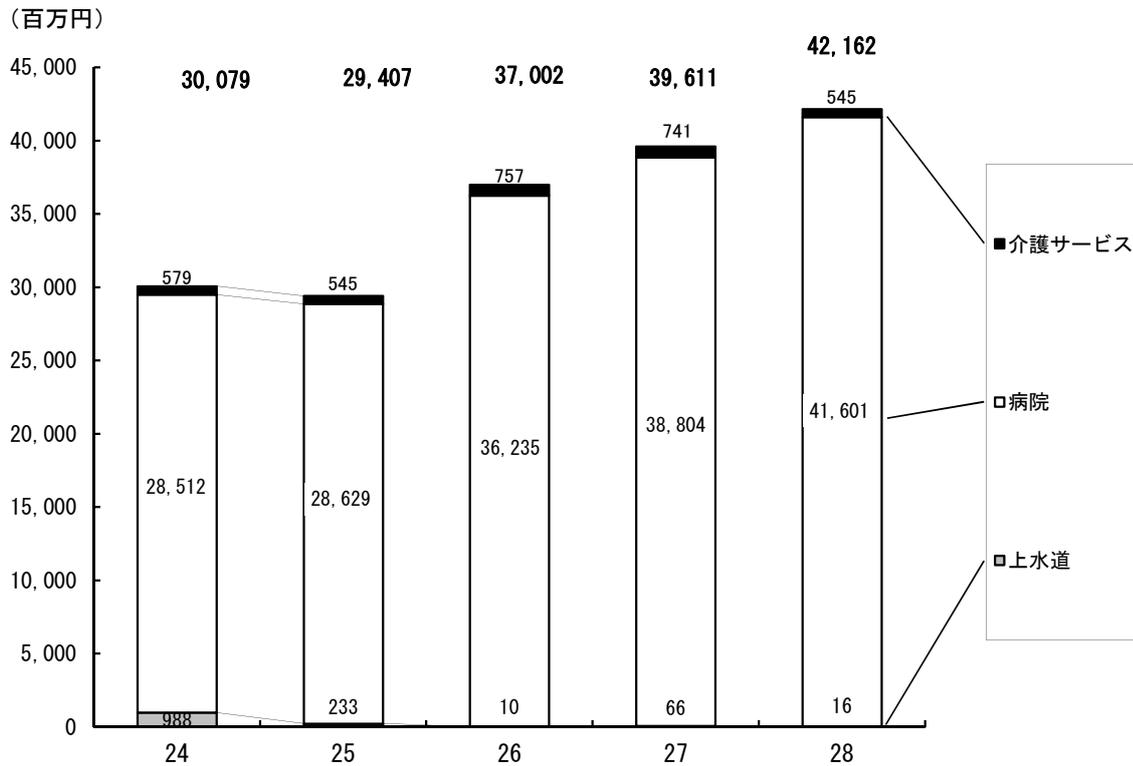
累積欠損金を有する事業の占める割合が大きい事業は、病院事業が8事業で416億1百万円（累積欠損金合計額の98.7%）を占めている。

第10表 累積欠損金の状況

(単位：千円、%)

項目	年度		対前年度比較	
	H27 (A)	H28 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	65,912	16,294	△ 49,618	△ 75.3
下水道	-	-	-	-
病院	38,804,314	41,601,204	2,796,890	7.2
ガス	-	-	-	-
介護サービス	741,217	544,998	△ 196,219	△ 26.5
その他	-	-	-	-
計	39,611,443	42,162,496	2,551,053	6.4

第9図 累積欠損金の推移



7 不良債務

不良債務とは、貸借対照表日現在において、流動負債（建設改良の財源に充てる企業債を除く※）の額が流動資産の額（翌年度へ繰り越される支出の財源充当額を差し引いた額）を超える額である。

平成28年度末において不良債務を有する事業数は、1事業（皆増）となっている。

不良債務の発生は、貸借対照表日現在において、資金繰りが不可能となっていることを示すものであり、公営企業がその本来の目的である公共の福祉を増進していくためにも、早急かつ抜本的な経営の健全化に努めることが必要である。

(単位：千円、%)

項目	年度		対前年度比較	
	H27 (A)	H28 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)
病院	-	27,899	27,899	皆増
計	-	27,899	27,899	皆増